

第26回旭川文学資料展

山岳文学の系譜

—相川正義所蔵資料を中心として



ニペソツ山
撮影/黒田忠

2023年7月11日(火) ▶ 11月4日(土)

北海道と関わりのある登山家とその文章、業績等を紹介します。

〔展示紹介予定の登山家〕

大町桂月、小泉秀雄、加納一郎、大島亮吉、相川正義、伊藤秀五郎、坂本直行、清水敏一

会場

開館時間

休館日

入館料

主催

関連イベント

旭川文学資料館 企画展示室

10:00~16:00

毎週 日・月曜日、祝日

無料

旭川文学資料館

記念講演会を開催します(裏面参照)

お問い合わせ
お申し込み

旭川文学資料館

070-0044 旭川市常磐公園 1971-5 旭川市常磐館内 TEL/FAX 0166-22-3334

関連イベント 《記念講演会》

◎演題 「山と本」

◎講師 久末 真紀子氏 (登山愛好家 日本語教師 アーティスト)

◎日時 2023年7月29日(土) 13:30~15:00

◎会場 旭川市常磐館 二階講堂 ※定員50名(予約制)。参加料 無料

◆予約申し込みは7月11日(火)から、お電話にて受付ます。

TEL 0166-22-3334まで(休館日は受付していません)



〔講師プロフィール〕

久末 真紀子 (ひさすえ まきこ)

北海道生まれ。札幌市在住。北海学園大学人文学部英米文化学科卒業。1982年より(財)北海道埋蔵文化財センターに臨時職員として勤務。職場の同僚に誘われ初めて大雪山系の山に登る。山の自然に魅せられ'95年に社会人山岳会に入り、ロッククライミングを学ぶ。同年の正月休暇に登ったアフリカ大陸の最高峰キリマンジェロ登山がきっかけとなり高所登山を始める。その後マッキンリー、エベレストなど7大陸最高峰登頂に成功。日本人女性3人目のセブンサミッターとなる。2010年4月~2016年12月までタイの中高一貫校とラチャバット大学で日本語教師。2020年、大谷大学油彩科卒業。著書に『世界のとっぺんに立った!—熟年女性7大陸最高峰制す』(2010年、北海道新聞社刊)。ブログ: fuchan1839's blog

※ご来館の際は、感染症予防にご協力ください。

また、会期やイベント等がやむをえず変更となる場合がありますのでホームページ等でご確認をお願いします。

「旭川文学資料館」は旭川のシンボル 旭橋 のすぐ近くにあります

交通(バス)のご案内 「常磐公園前」下車

- 旭川電気軌道バス(所要時間8分)
駅前/バスタッチ発 4番乗場:5・6・81番、1条8丁目乗場:14番
 - 道北バス(所要時間8分)
駅前/バスタッチ発 3番乗場:28・29
宮下通駅前 22・23番乗場:10・14・15・114・530番
- ※旭川駅前から、徒歩で約25分です。

〒070-0044 北海道旭川市常磐公園1971-5
旭川市常磐館内 TEL/FAX(0166)22-3334

- 開館時間/10:00~16:00
- 休館日/毎週日・月曜日・祝日・年末年始
- 入館料/無料
- 駐車場/有

当館のホームページもご覧ください。

<https://www.abs-tomonokai.jp>



特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会が運営しています。
2001年に活動を開始、2009(平21)年5月17日に開館しました。

